

2011年吉田工業ゴルフコンペ 優勝は須藤

吉田スポーツ

Vol. 14

2006年(平成18年)創刊

発行元

吉田工業株式会社品質保証課

GH工場 〒389-0206

長野県佐久市望月2166

吉田工業株式会社2008年

準優勝は平原（生産技術） 3位丸山（製造2課）は悲願の初入賞

2011年 第1回

吉田コンペ 順位表

計算方式：新ベリア（隠しホール*1.5-72）*0.80

順位	プレイヤー名	所属課(社名)	OUT									計	IN									計	GROSS	HDCP	NET	備考
			1	2	3	4	5	6	7	8	9		10	11	12	13	14	15	16	17	18					
優勝	須藤 生	生産技術	4	4	4	6	5	4	6	5	5	43	5	5	3	5	6	5	5	4	6	44	87	13.2	73.8	ニアピン
準優勝	平原 努	生産技術	7	5	4	7	6	5	7	5	5	51	7	5	3	6	5	5	6	4	5	46	97	22.8	74.2	ドラコン
3位	丸山 雅顕	製造2課	5	5	6	6	4	3	7	6	7	49	7	6	3	7	8	7	6	4	6	54	103	28.8	74.2	
4位	桜井 直樹	東京機械販売	6	7	4	5	5	5	5	6	5	48	6	5	5	5	6	4	6	4	5	46	94	18.0	76.0	
5位	小山 修	製造2課	6	6	4	7	7	3	6	6	6	51	4	5	4	6	5	6	6	5	5	46	97	19.2	77.8	ドラコン、ニアピン
6位	林 剛	日信工業(株)	5	5	3	6	6	5	6	8	8	52	7	4	3	6	5	8	6	4	11	54	106	27.6	78.4	林チーフの息子さん、ドラコン
7位	金井 正浩	製造3課	7	7	4	5	6	6	7	5	5	52	6	6	7	7	5	5	6	4	7	53	105	26.4	78.6	
8位	柳沢 篤	生産技術	5	6	4	8	5	7	5	6	5	51	8	5	5	6	9	6	5	6	9	59	110	30.0	80.0	
9位	林 嘉春	製造3課	8	7	4	5	6	4	7	5	6	52	5	6	4	5	6	6	8	4	9	53	105	22.8	82.2	ニアピン
10位	掛川 博	製造1課	6	6	8	6	8	5	8	8	6	61	5	5	8	6	6	7	6	4	6	53	114	31.2	82.8	
11位	横山 達也	佐久平プラント	8	7	6	7	6	7	8	8	5	62	9	8	5	6	5	7	6	5	8	59	121	36.0	85.0	
12位	田村 洋平	品質保証課	11	6	5	6	8	6	9	7	6	64	7	5	4	8	8	9	9	5	5	60	124	36.0	88.0	
13位	中村 文俊	生産技術	7	5	3	3	8	10	9	9	6	60	6	7	9	5	8	5	6	9	9	64	124	33.6	90.4	
14位	吉田 悟史	(株)矢島	9	8	6	7	8	6	9	9	7	69	8	6	3	9	8	8	7	4	9	62	131	36.0	95.0	
15位	谷口 エリアキン	本社製造課	8	11	7	6	6	4	6	8	7	63	7	5	8	7	7	12	8	8	7	69	132	36.0	96.0	ニアピン
16位	花岡 勝志	佐久平プラント	8	7	8	9	6	7	7	8	9	69	8	9	6	8	9	7	6	5	8	66	135	36.0	99.0	ドラコン
17位	小林 良司	(株)真田	7	6	6	10	7	6	7	9	8	66	5	13	8	12	6	5	5	4	14	72	138	36.0	102.0	
18位	柳沢 昭	本社製造課	12	7	5	10	8	8	9	9	8	76	8	8	7	10	9	9	8	7	9	75	151	36.0	115.0	コースデビュー戦、珍プレー大賞

4月10日(日)、望月東急ゴルフクラブにて行なわれた2011年度、吉田工業ゴルフ同好会主催のコンペ。吉田工業社員以外にも4名の参加があり、計18名の熱戦が繰り広げられた。大方の予想通り、ベテラン須藤(生産技術)が唯一90を割る好スコアで優勝。準優勝は終始安定したスコアの平原(生産技術)。3位には初入賞となる丸山(製造2課)が食い込んだ。この日がデビュー戦となった柳沢(昭)(本社)にとってはゴルフの厳しさを目の当たりにするデビューとなった。次回コンペでの巻き返しに期待したい(珍プレー大賞受賞)。



吉田工業 釣り大会(in 川場) 優勝は岡部(憲)



↑大物(イトウ)を釣り上げご満悦の岡部

4月17日(日)、品質保証課 岡部主催の釣り大会が行なわれた。17日の夜中の3時、佐久平プラント集合にて群馬県北部の川場村を目指し出発。関越道の沼田インターチェンジを降り、5km程移動すると今回、お世話になった『川場フィッシングプラザ』に到着(4時45分頃)。開園は6時との事で『なんでこんな早く来る必要があんだよ』と文句をたれたT課長(しかもこの人、集合時間に20分程遅刻)が現場に着くと既に受付場所には場所取りの並び待ちがいる事に驚愕。どうやら知る人ぞ知る人気のスポットらしいです。受付を済ませ、何とか好位置(岡部氏日く)を確保出来た我々は早速、実戦開始。序盤は低調な滑り出しも朝一で岡部が55cmクラスのイトウを釣り上げる見事な腕前を披露。水温が暖かくなり次第に当たりが出始めた(田村・寺澤は午前中で撤退)。途中、釣った魚を塩焼きにしてもらいました。これが非常に美味かった。釣果は右図の通り。今回は先月、勇退された清澤房雄・元製造1課課長も参加され楽しい時間を過ごす事が出来ました。

参加者	所属課	釣果	大物(cm)
岡部 憲司	品質保証課	40匹	イトウ(55cm)
神津 聡	製造1課	30匹	イワナ(40cm)
小林 秀明	製造1課	20匹	
山口 聡	製造1課	10匹	
清澤 房雄	元・製造1課	6匹	
寺澤 忠	品質保証課	4匹	ドナルドソン(48cm)
田村 洋平	品質保証課	2匹	